

令和3年度 教育支援の概要（R4.3.28現在）

指導課

令和3年度倉敷市教育支援委員会が判断した就学予定及び教育措置変更の児童生徒数、判断結果、教育措置状況は次のとおりである。

※ 判断結果は、「A」「B」「C」の3段階で表している。

A：特別支援学校への就学、転学が適切である。

B：特別支援学級への入級が適切である。

C通：通常学級で配慮するとともに、通級指導教室での通級が適切である。

（継通：通級指導教室で引き続き指導する。）

C：所属学級で配慮して指導する。（通級指導終了）

1 就学予定者（552名）

(1) 判断結果

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
本 年 度	38	109	190		215	552
前 年 度	45	125	162		182	514
増 減	-7	-16	28		33	38

(2) 教育措置状況

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
特別支援学校	35					35
特別支援学級	3	105				108
通級指導			154			154
通常学級	0	3	34		215	252
その他	0	1	2			3
合 計	38	109	190		215	552

2 教育措置変更（1,170名）

(1) 判断結果

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
本 年 度	33	210	237	435	255	1,170
前 年 度	29	271	198	422	192	1,112
増 減	4	-61	39	13	63	58

(2) 教育措置状況

区 分	A	B	C通	継通	C	合 計
特別支援学校	28					28
特別支援学級	3	206				209
通級指導			191	419		610
通常学級	1	3	44	13	255	316
その他	1	1	2	3	0	7
合 計	33	210	237	435	255	1,170

3 障がい種別の判断結果（就学予定者と教育措置変更の合計1,722名）

(1) 就学予定者

種 別	A	B	C通	継通	C	合 計
知的障害	29	63			27	119
情緒障害		46	83		165	294
言語障害			105		23	128
聴覚障害	0	0	2		0	2
肢体不自由	7	0			0	7
病 弱	2	0			0	2
視覚障害	0	0			0	0
重度重複	0					0
合 計	38	109	190	0	215	552

(2) 教育措置変更

種 別	A	B	C通	継通	C	合 計
知的障害	30	78			14	122
情緒障害		132	215	347	171	865
言語障害			21	81	67	169
聴覚障害	0	0	1	7	0	8
肢体不自由	1	0			0	1
病 弱	1	0			2	3
視覚障害	1	0			1	2
重度重複	0					0
合 計	33	210	237	435	255	1,170